平成25年度　Aブロック勉強会　アクションプラン

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成26年１月30日（木）

◆個人で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

患者自身がお薬手帳のメリットを実感できていない事、お薬手帳の意義を説明する時間がない事

お薬手帳の有用性を理解されていない事　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　が問題

◆班で考えた問題の定義（なにが問題の本質か）

お薬手帳の意義が理解されておらず活用されていない事　　　　　　　　　　　　　　　　　　　が問題

◆アクションプラン

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| |  |  | | --- | --- | | A1　班 | 目標：【お薬手帳】99％の患者さんにお薬手帳を持ってきてもらう |   　　目標にいたる具体的な解決策   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | いつ  （実施時期） | ２月中に | 誰が  （実施主体） | 本日参加した４名で | | 誰に  （働きかけ先） | 患者さん全員に | | | | どのように  （方法） | お薬手帳の必要性を短い文章でシールにして貼る  シールの内容、色などメールや会議で班長がまとめる  字は大きく、少ない文字数で  飲み合わせなど一言で分かりやすい言葉で  ちょっとカラーで目立つように  絵や具体例も有用 | | | | 備考 |  | | | |

◆振り返り

①他の薬局の状況や取り組んでいる事を聞くと、まだまだ自局でもやるべき事があると感じた。

②アクションラーニングは初めてだったが、班長司会の下よく意見がでてまとまった。参加者が少なくて残念。

③3/6現在、**すでにアクションプランのシール作成、各薬局に配布して患者さんに呼びかけている。**

**反応を見てブロック全体に広げて行きたい**。